

**地デジ移行まであと約2ヶ月！！
ご存知ですか？
録画機も地デジ化しないと、録画できなくなります！** (※1)

地デジ対応テレビの世帯普及率は91.1% (※2)
地デジ対応録画機の買い換え率は2人に1人(52.7%)と未だ半数！

自宅での娯楽・癒し需要が高まり、ゴールデンウィークは「巣籠もり傾向」
ブルーレイレコーダー等で録画番組やDVDを楽しむ需要増はまだまだ続く…

(※1: テレビ・録画機の接続状況によっては、地デジ放送のアナログ画質録画が可能な場合があります。※2: 総務省・Dpa「地上デジタルテレビ放送に関する浸透度調査」2010年12月調べ)

パナソニック株式会社デジタルAVCマーケティング本部では、総務省が実施する2011年7月24日の地上デジタル放送(以下、地デジ)移行(※3)をうけ、2011年5月のゴールデンウィーク期間後に、「録画機のデジタル化」に関する意識調査を実施し、地デジ移行に際して録画機に対してどのような認識や需要があるのかを調査しました。(※3: 東日本大震災の被災地3県(岩手・宮城・福島)以外の全国の各地域が対象)

【主な調査結果】

- あなたの録画機は大丈夫？ 地デジ化対応のための録画機買い換え率は52.7%と未だ半数…
- 地デジ非対応の録画機を持つ人のうち、地デジ対応の録画機に買い換えたいと思う人約75%！
- ゴールデンウィークも巣籠もり傾向。家でレンタルDVDや録画した番組を見て過ごした人約7割！
- 今、録画機に求めるのは、「大容量」・「操作性」・「高画質」・「複数番組同時録画」
機能性を求める中、「省エネ設計」も4人に1人が回答。
夏の計画停電も予定される中、さらに高まる節電傾向

地デジ対応テレビの世帯普及率は約91.1% (総務省・Dpa「地上デジタルテレビ放送に関する浸透度調査」2010年12月調べ)と地デジ移行に併せてテレビの地デジ化は進む一方、今回の調査結果では、録画機の買い換え率は52.7%と、地デジ移行まで約2ヶ月と迫る中、未だに2人に1人が買い換えていない事が明らかとなりました。また、地デジ非対応の録画機を持つ人のうち「これから買い換えたい」と思う人は74.7%となり、録画機の購入需要が高いことも分かりました。

震災後、初の長期休暇となったゴールデンウィークでは、家でゆっくりと過ごし癒されたい、もしくは趣味を楽しみたいと回答した人が全体の約8割を占め、旅行などの遠出や外出を控え家でゆっくり過ごした人が多かったという結果が出ています。さらに、家でレンタルDVD鑑賞や過去の録画番組の鑑賞などを楽しんでいた人が合わせて59.2%ととても多く、高まる巣籠もり傾向に合わせて、自宅でのDVD・録画番組鑑賞の需要も高まっていることが分かりました。

消費者が録画機に求めるものは、「大容量」・「操作性」・「高画質」・「複数番組同時録画」という回答が多いのはもちろんのこと、「省エネ設計」を重視するという回答も4人に1人と多く、計画停電を既に経験し、夏の計画停電も予定される中、録画機などのAV商品にも節電を心がける意識がより強まっていることも伺えます。

地デジ移行まであと約2ヶ月。まだ録画機の地デジ化普及率が低いことを踏まえ、7月に向け、BD・DVDレコーダーの需要はさらに高まっていくと思われます。

【データ使用など、本件に関するお問い合わせ先】

パナソニック ディーガPR事務局(株式会社プラチナム内) 担当: 早川・小澤

TEL: 03-5572-6072 / 携帯(早川): 090-5578-9737 / MAIL: a-hayakawa@vectorinc.co.jp

■「地デジに移行するにあたり、買い換えたデジタル製品は何ですか？」

約 2 人に 1 人は、録画機を地デジ対応のものにまだ買い換えていない。しかし、今後地デジ対応に買い換えたいと思う人は、そのうち約 75%！

「地デジに移行するにあたり、買い換えたデジタル製品は何ですか？」とたずねたところ、「録画機 (BD・DVD レコーダー)」を地デジ対応のものに買い換えた人は 52.7%という結果が出ており、未だ買い換えていない人が約半数もいることが分かりました。

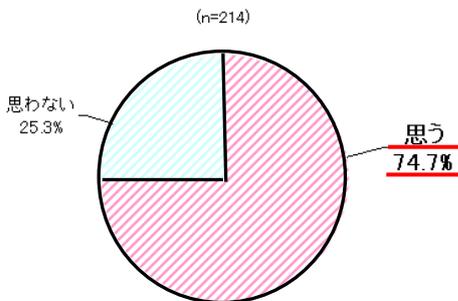
これから地デジ対応の録画機 (BD・DVD レコーダー) に買い換えたいと思う人は 74.7%もおり、また、買い換えたいと思う理由として、「アナログレコーダーから買い換えないと、デジタル放送を録画出来なくなるから」という回答が約 7 割 (68.8%) と多く挙がりました。地デジ移行まで 2 ヶ月と迫ってきており、今後さらに地デジ対応の録画機 (BD・DVD レコーダー) の需要が高まっていく傾向がみられます。

Q. 地デジに移行するにあたり、買い換えたデジタル製品は何ですか？

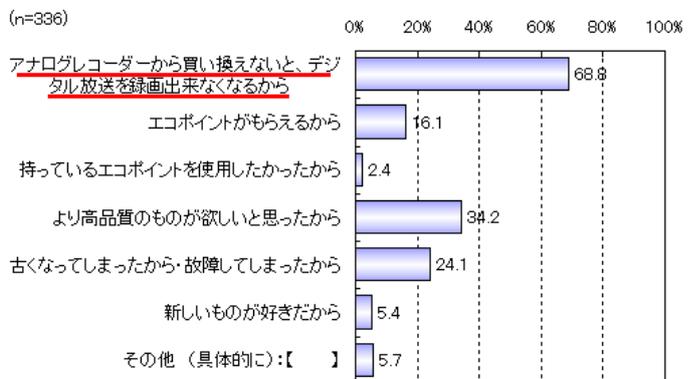
		1	2	3	4	5	6	7	8
	全体(N)	テレビ	パソコン	カーナビ	録画機 (BD・DVD レコーダー)	携帯電話	ラジオ	その他	「買い換えた」 もしくは「買い 換える予定」 のものはない
複数回答									
買い換えたもの	520	71.2	135	6.0	52.7	10.0	1.5	1.7	20.4

(単位: %)

Q. 地デジ対応の録画機 (BD・DVD レコーダー) に、買い換えたいと思いますか？



Q. 買い換えたい・買い換えた理由は何ですか？

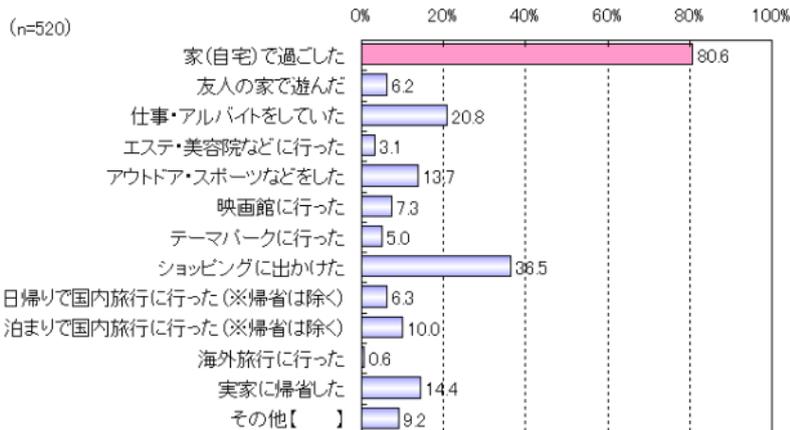


■「今年のゴールデンウィークは、家で過ごす時間が多かったですか？」

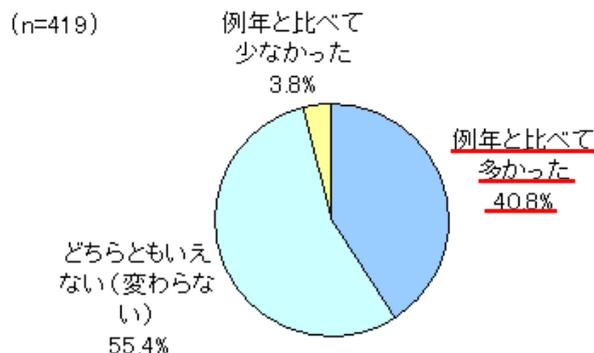
ゴールデンウィークは、巣籠もり傾向。家で過ごした人が 8 割を越え、例年より家で過ごす時間が多かった人も 4 割以上と大幅増！

ゴールデンウィークの過ごし方として、「家で過ごす時間が多かった」という回答が 80.6%と非常に多くあがり、次いで「ショッピングに出かけた」という回答が 36.5%という結果になりました。例年、ゴールデンウィークのような大型連休がある場合、国内・海外旅行に行く人が多く見られますが、今年は家で過ごしたり、ショッピングに出かけるなど外出先も近場であり、普段の休日と変わらない過ごし方をした人が多い傾向がありました。また、4 割以上の人は例年と比較しても家で過ごす時間が多かったと回答しており、さらに「巣籠もり傾向」が増加していることが分かります。

Q. ゴールデンウィークは何をして過ごしましたか？



Q. 例年のゴールデンウィークと比べて、家で過ごす時間は多かったですか？



■「家でどのように過ごしていましたか？」「その理由は？」

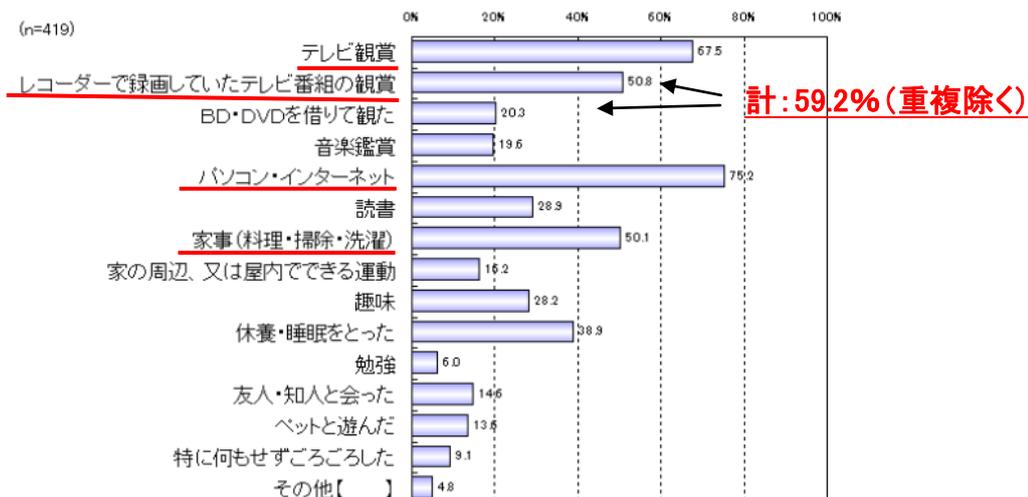
家で、録画機を使用して「録画していたテレビ番組の鑑賞」と「BD・DVDを借りて観た」人が 59.2%！

今後も、家でゆっくり疲れを癒したい人や趣味や娯楽などを楽しみたい、節約したいという理由で遠出や外出を抑える消費者が増加する傾向…

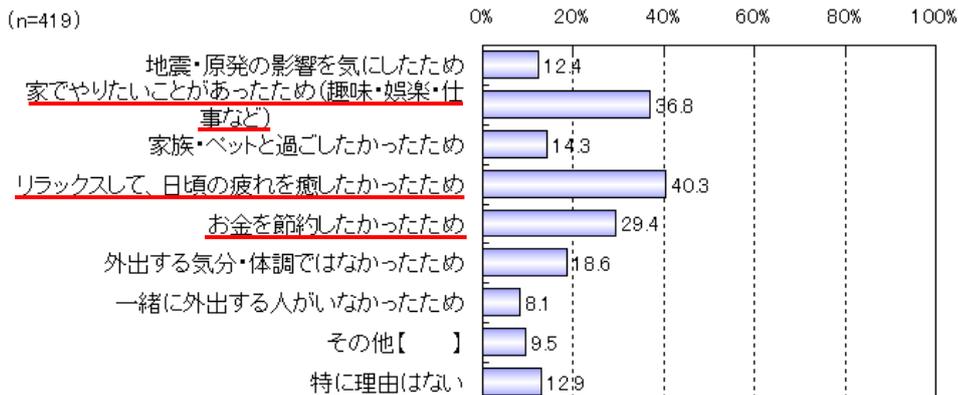
「家でどのように過ごしていましたか？」「その理由は？」という質問に対して、「パソコン・インターネット」が 75.2%、「テレビ鑑賞」が 67.5%という回答が多くあがりました。また、「レコーダーで録画していたテレビ番組の鑑賞」50.8%と「BD・DVDを借りて観た」20.3%と、59.2%(重複除く)が録画機(BD・DVDレコーダー)を使用しており、自宅での使用率が高いことが分かりました。

このような理由となった背景には、日頃の疲れを癒したかったという人が 40.3%、家で趣味などのやりたいことがあったという人が 36.8%と多く、地震や原発の影響などネガティブな要素よりも、自分自身を労り、家で自分のしたいことをして楽しんでいた人が多いことが伺えます。

Q.家でどのように過ごしていましたか？



Q. 家で過ごした理由は何ですか？



■「録画機(BD・DVDレコーダー)に求めるもの・購入時の重視ポイントは？」

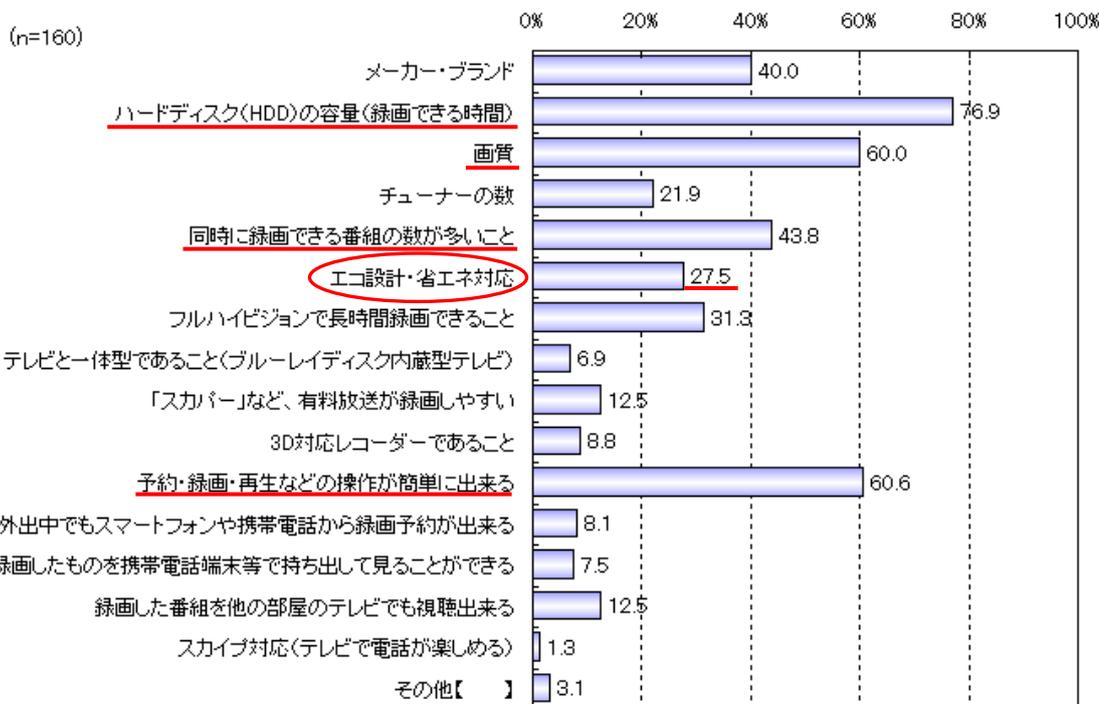
重視ポイントの上位は、「大容量」・「操作性」・「高画質」・「複数番組同時録画」！

また、4人に1人は「省エネ設計」と回答し、高まる節電意識がうかがえる。

「録画機(BD・DVDレコーダー)に求めるもの・購入時の重視ポイントは？」という質問に対し、「ハードディスク(HDD)の容量」(76.9%)、次いで、「予約・録画・再生などの操作が簡単」(60.6%)、「画質」(60.0%)、「同時録画できる番組の多さ」(43.8%)という順に回答があがりました。

上位に「大容量」・「操作性」・「高画質」・「複数番組同時録画」などの“機能性”が求められている中、約4人に1人は「省エネ設計」(27.5%)を重視すると回答しており、計画停電を既に経験していたり、今後の計画停電を控え、録画機などのAV商品にも節電を心がける意識がより高まっている傾向が見受けられます。さらに、同時録画機能も便利で、家族が多い家でも問題なく使用できる点が重視されているポイントとして考えられます。

Q. 録画機(BD・DVDレコーダー)に求めるもの・購入時の重視ポイントは？



※本調査は2011年5月、BD・DVD・VHSレコーダー所有の一都二県(東京、神奈川、埼玉)在住の20～69歳の男女(各年代 男女52名ずつ)を対象に、インターネット上で実施しております。

【データ使用など、本件に関するお問い合わせ先】

パナソニック ディーガ PR 事務局 (株式会社プラチナム内) 担当: 早川・小澤
 TEL: 03-5572-6072 / 携帯(早川): 090-5578-9737 / MAIL: a-hayakawa@vectorinc.co.jp

<参考資料>

【パナソニック ブルーレイレコーダー「DIGA(ディーガ)」情報】

パナソニックは、現在ブルーレイレコーダー「DIGA(ディーガ)」を11モデル発売中。うち、4モデルが、「4番組同時録画」機能を搭載したモデルとなっています。ブルーレイレコーダーは家族で使用するため、録画したい番組が重なっても同時録画が可能なモデルは、消費者の安心感に繋がると見ています。

現在、パナソニックは、ブルーレイレコーダー シェアNO.1(※4)となっています。

(※4:2011年4月、2010年4月～2011年3月「ブルーレイレコーダー」。販売数量メーカーシェア。

全国の有力家電量販店の販売実績を集計しているGfK Japan 調べ)

【「地デジ対応録画機買い換え」への注意喚起に対するパナソニックの取組み】

パナソニックでは、地デジ移行を控え、地デジ対応の録画機の買い替えがお済みでない方への注意喚起を行っています。告知ツールとしては、店頭、カタログ、WEB、宣伝などを活用して参ります。今回の告知ツールには、地デジ化推進キャラクターである「地デジカ」も登場し、黄色をキャッチカラーとして展開していきます。

テレビの地デジ化に伴い、「自宅で使用している録画機が、地デジ対応か認識している人」は徐々に増加している一方、未だ自分の録画機が地デジ対応か否かを調べる方法を知らない方も多くいらっしゃいます。パナソニックの商品サイト「diga.jp」では、「かんたん地デジ対応診断」を開設し、問いに順に答えることで、メーカー問わず「地デジ対応」の診断ができるコンテンツを展開しています。また、録画機の地デジ化について解説した特別チラシを作成し、パナソニックショップを中心に、説明ツールとして活用しています。

また、先般の調査(別紙調査 P4 参照)でも、比較的高い関心のあった「省エネ」に関しては、ディーガの「省エネ」特長を、店頭やカタログを中心に紹介しています。

< パナソニック「地デジ対応録画機買い換え」への告知展開イメージ >

■パナソニックの商品サイト「かんたん地デジ対応診断」イメージ

2011.7.地デジ化 変了! かんたん地デジ対応診断

みなさん、
録画機の地デジ化も、
お早めに。

地デジ非対応の録画機では、デジタル放送をデジタルのまま録画できなくなります。

スタート

あなたの録画機をかんたん地デジ対応診断でチェックしよう!

※お買いの録画機種や受信設備、全ての環境を保障するものではありません。ケーブルテレビで受信されている場合は、ご加入のケーブルテレビ専科にご相談ください。

商品サイト URL: diga.jp

■「DIGA」カタログ

省電力 約25.4kWh/年

省電力 約0.05W

省電力 約560円

ディーガは環境に配慮したエコ設計

省電力 約4.8W

■「アナログ買い替え説明」店頭配布チラシ

ご存知ですか?
アナログ録画機も
買い替えが必要な事!

地デジ非対応の録画機ってなに?